

SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト SMI 美原ラインの実現に向けた実証実験を実施します

本市では、SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクトに取り組んでおり、南海バス株式会社との連携、三井不動産株式会社の協力のもと、堺都心部と市域東部を1本の交通機関で結ぶSMI 美原ラインの導入に向けた実証実験を実施します。

各主体の役割分担として、本市は、本実験に係る統括管理や関係機関等の調整、本実験に係る調査、効果検証などを実施します。また、南海バス株式会社は直通急行バスの運行に係る道路運送法の手続きや車両の運行、車両走行データの取得などを実施し、三井不動産株式会社には直通急行バスの運行に係る支援や、今年11月にオープンするらぼーと堺における周知・広報にご協力いただきます。

1 背景・目的

本市では、居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成や、バリアフリーで回遊しやすい移動環境の構築などによる堺都心部をはじめとした堺の魅力向上をめざし、SMI プロジェクトに取り組んでいます。

同プロジェクトでは、堺都心部と美原をはじめとした市域東部をつなぐ拠点間ネットワークの構築により、マイカーから公共交通への利用転換、公共交通の利用促進、人流と地域の活性化を図るため、SMI 美原ラインの導入をめざしています。

今回の実証実験では、その実現に向け、堺都心部と美原をはじめとした市域東部を最短35分（美原ステーションから堺東駅前の場合）でつなぐ直通急行バスの実証実験を行うことで、公共交通利用への機運を高めるほか、定時性や速達性、需要や市民ニーズ等を把握・検証するものです。

2 実施内容（別紙実験チラシ参照）

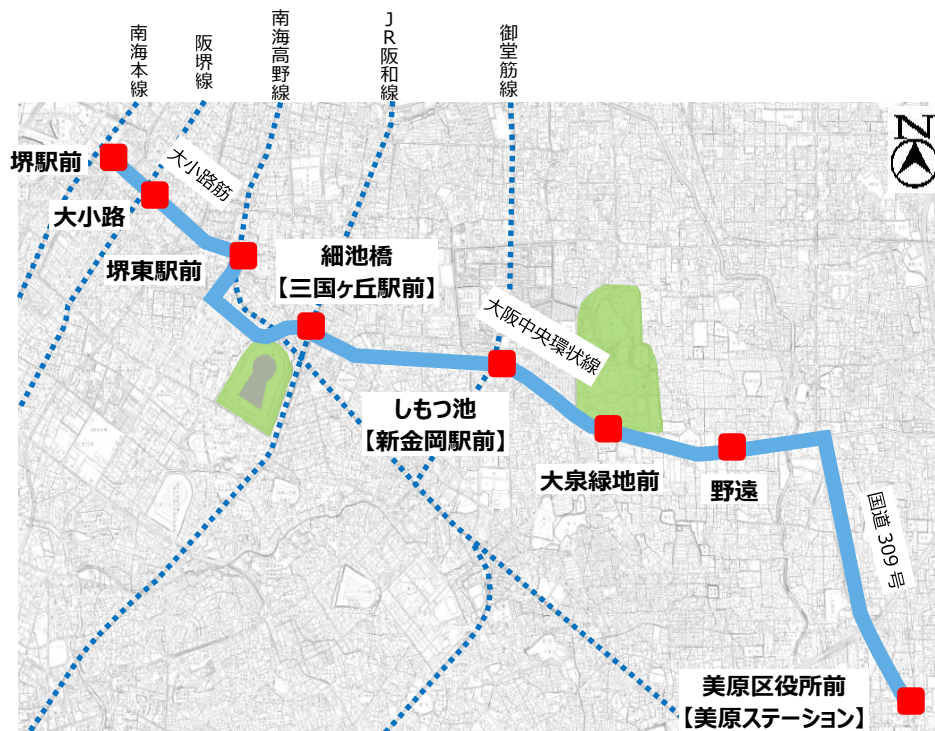
事前申し込みなしでご乗車いただけます。所定の停留所でご乗車になり、降車時に乗車区間に応じた運賃をお支払ください。

(1) 日時

令和4年10月21日（金）～令和4年12月4日（日）

9時台から22時台

(2) 運行ルート



(3) 停留所

堺駅前－大小路－堺東駅前－細池橋【三国ヶ丘駅前】－しもつ池【新金岡駅前】－
 大泉緑地前－野遠－美原区役所前【美原ステーション】

※堺駅前～しもつ池【新金岡駅前】で乗車された方は大泉緑地前～美原区役所前【美原ステーション】で降車いただきます。また、大泉緑地前～美原区役所前【美原ステーション】で乗車された方は堺駅前～しもつ池【新金岡駅前】で降車いただきます。

(4) 運行間隔 約 1 時間間隔（平日・土休日いずれも 1 日あたり 14 本）

(5) 運賃 200 円～400 円（乗車区間による）

3 備考

本実験期間中の 11 月 6 日（日）に美原区役所周辺で開催予定の「みはら区民まつり」では、本市や南河内地域の魅力向上に向けて、「南河内交流フェス」と称し、堺市と隣接する南河内地域の 4 市（松原市、羽曳野市、富田林市、大阪狭山市）が地域の PR 等を行います。

また、SMI プロジェクトの PR や、堺伝匠館と連携した堺の伝統製品の販売等を実施します。

問い合わせ先	担 当 課：建築都市局 都心未来創造部 SMI プロジェクト推進担当 担 当 者：甲野（5490） 電 話：072-340-0417 ファックス：072-228-8034
--------	---

SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト SMI 都心ラインの実現に向けた実証実験を実施します

本市では、SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクトに取り組んでおり、南海バス株式会社、先進モビリティ株式会社、三菱重工エンジニアリング株式会社、トヨタカーラ南海株式会社、株式会社ロボリユーション、大日本印刷株式会社、株式会社 Mellow、堺山之口連合商店街振興組合、大阪公立大学、株式会社紀陽銀行、さかい利晶の杜と連携・協力し、南海本線「堺」駅と南海高野線「堺東」駅を結ぶ SMI 都心ラインの実証実験を以下の通り実施します。

1 背景・目的

本市では、居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成や、バリアフリーで回遊しやすい移動環境の構築などによる都心部をはじめとした堺の魅力向上をめざし、SMI プロジェクトに取り組んでいます。

同プロジェクトでは、先進技術を活用して利便性や快適性を向上させる次世代都市交通（ART）の導入や、ART の乗降場所における滞留空間や賑わい・交流機能の導入、次世代モビリティポートの設置など、SMI 都心ラインの導入をめざしています。

今回の実証実験では、その実現に向け、大小路筋における自動運転技術を活用した実験に加え、大小路交差点付近における待合休憩スペースの設置と賑わい・交流機能の導入や、さかい利晶の杜における次世代モビリティを活用した実験も併せて実施し、最新技術等の活用に係る導入効果・課題を検証するものです。

2 実施内容

(1) 実施日

令和4年11月11日（金）～令和4年11月13日（日）

(2) 実験内容

■ 自動運転電動車両の走行実験

大小路筋において自動運転電動車両の走行実験を実施し、自動運転を導入するうえでの課題等を検証します。あわせて、脱炭素化を見据え、電動車両の運用面での課題等について検証します。

■ 停留所への正着及びバリアフリー乗降実験

熊野小学校前停留所に、現状よりも車道側に張り出して乗降口に高さを合わせた仮設停留所（テラス型停留所）を設置し、実験車両等で隙間・段差なく正着させ、バリアフリー乗降の検証を行います。また、市小学校前停留所では、既存のバス停留所に正着させる実験を行い、テラス型停留所との精度比較を行います。

■公共交通の安全性向上の検証

公共交通の安全性を一層向上させるため、歩道上にセンサー等を設置し、車両などの飛び出しをあらかじめ検知して車両側に情報通信を行う実験を実施します。

■大小路停留所付近における待合休憩スペースの設置

紀陽銀行堺支店において、利用者向けの待合休憩スペースの設置や、周辺商店等と連携した賑わい・交流機能の導入など、将来的な ART ステーションの設置に向けた課題等を検証します。

■次世代モビリティの体験会

さかい利晶の杜で次世代モビリティの体験会を行い、利用者ニーズの把握や導入課題の検証を行います。

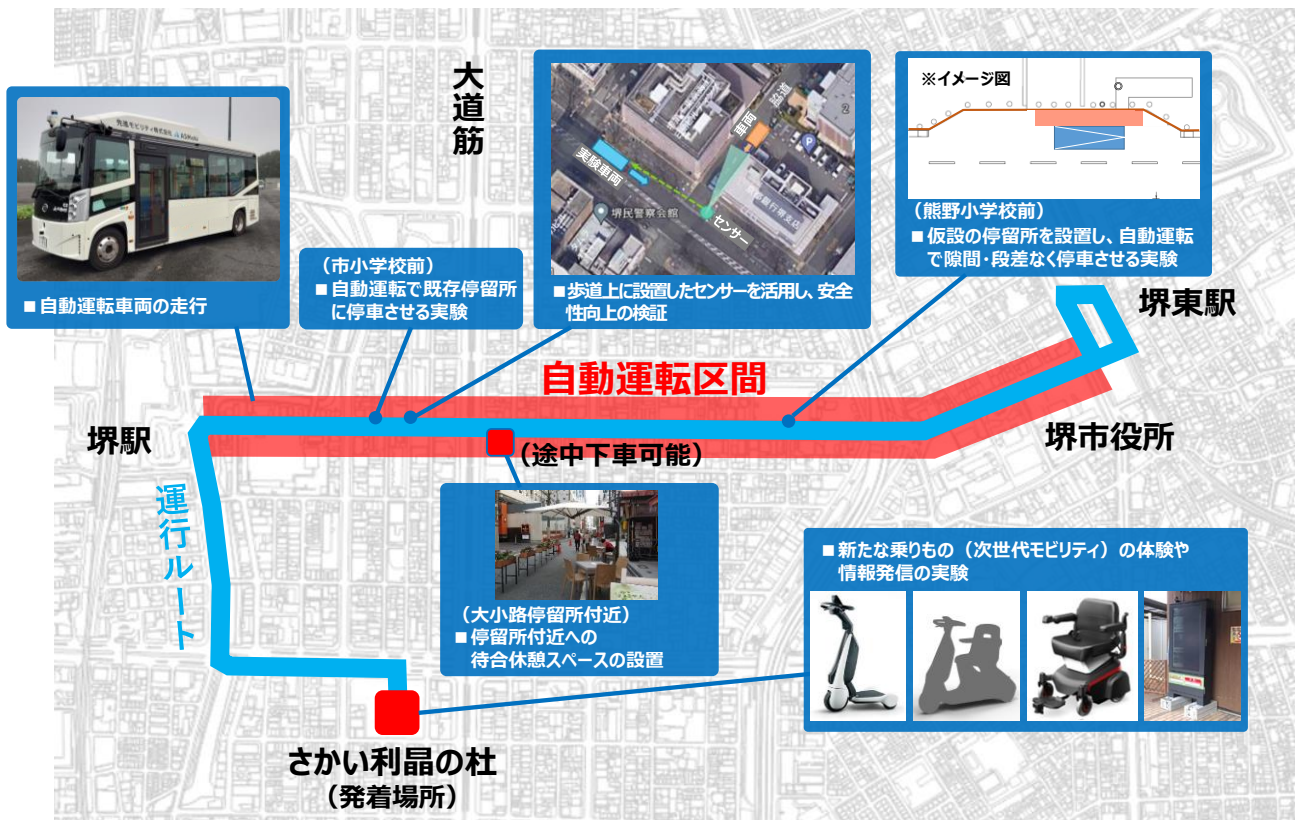
■デジタルサイネージを活用した情報発信

さかい利晶の杜において、デジタルサイネージによる公共交通の運行状況、周遊に関する情報等の発信を行い、導入効果等を検証します。併せて、SMI プロジェクト等に関するパネル展示を行います。

(3) 実施場所・利用対象者等

実験項目	場所	利用対象者	ダイヤ・時間
①自動運転電動車両の走行実験	大小路筋	一般モニター	運行ダイヤ等は別途ご案内予定
②停留所への正着実験	熊野小学校前停留所 市小学校前停留所	—	
③バリアフリー乗降実験	熊野小学校前停留所	一般モニター・協力機関等	
④歩道上に設置したセンサーによる安全性向上の検証	大小路筋	—	
⑤電動車両の運行による課題等の検証	—	—	—
⑥大小路停留所付近における待合休憩スペースの設置	紀陽銀行堺支店	どなたでも利用可	各日 9時～17時
⑦次世代モビリティ（C+walk）の乗車体験	さかい利晶の杜	どなたでも乗車可 ※身長制限 140cm以上	各日 10時～16時
⑧次世代モビリティ（ROBOLUTION 01G）を使った館内ガイド		一般モニター	
⑨デジタルサイネージを活用した情報発信		どなたでも利用可	各日 9時～18時

※①⑧は事前申し込み、⑦は当日受付が必要です。



(4) 申し込み方法

【自動運転電動車両の走行実験のモニター】

令和4年10月22日（土）10時より、市ホームページで募集を開始します。

- ・1日10便程度、1便あたり上限10名で一般モニターを募集します。
- ・運行ダイヤ等は改めて市ホームページでお知らせします。
- ・自動運転の発着場所はさかい利晶の杜です。大小路停留所でも途中下車可能です。
- ・関係者等が同乗することがありますので、予めご了承ください。

【次世代モビリティ（ROBOLUTION 01G）を使った館内ガイドのモニター】

令和4年10月22日（土）10時より、市ホームページで募集を開始します。

- ・1日4回、各回2名で一般モニターを募集します。
- ・堺観光ボランティア協会のガイドに追従し、館内（1F及び2F）を約50分かけて回ります。
- ・開始時間は改めて市ホームページでお知らせします。

【次世代モビリティ（C+walk）の乗車体験】

当日会場で受付を行います。（乗車できる人数には限りがあります。）

市ホームページ「SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト」

http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/smi_project/index.html



(5) 参加費用

無料

3 備考

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況や天候等により、内容が変更となる場合があります。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：建築都市局 都心未来創造部 SMIプロジェクト推進担当 電 話：072-340-0417 フ ァ ッ ク ス：072-228-8034
----------------------------	---